Creative Enzymes®

スフィンゴミエリン合成酵素

Cat. No. EXWM-3326

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	反□は両方向で起こる可能性があります。この酵素はスフィンゴ脂質およびグリセロリン脂質の代謝において中心的な位置を占めています。その活性の上方および下方調節は、さまざまな哺乳類細胞型における細胞□殖因子およびアポト一シス促進シグナルに関連しています。EC 2.7.8.3、セラミドコリンホスホトランスフェラ一ゼとは異なり、CDP-コリンはスフィンゴミエリンのホスホコリン部分の供与体としてホスファチジルコリンを置き換えることはできません。
別名	SMシンター一ゼ; SMS1; SMS2

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.8.27
CAS登□番号	58703-97-2
反□	セラミド + ホスファチジルコリン = スフィンゴミエリン + 1,2-ジアシル-sn-グリセロ一ル
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。